

## 「JSTQB のシラバスに書いてあることを深掘りしてみよう Part2」

氏名： 風間裕也

SNS： @nihonbuson

所属： WACATE

分野： Web

### ■ JSTQB のシラバスって良いですね

私は業務の中で JSTQB シラバスを読み返す機会が何度もあります。

テスト活動について JSTQB ではどのように書いているのか知りたい場合や用語を JSTQB の言葉で使いたい場合などに参照します。

業務だけではなく、WACATE でセッションを作る際にも活用します。

### ■ JSTQB のシラバスを改めて読むと奥深いですね

特に、WACATE のセッションを作る際には、他の人に伝えることを求められるので、普段以上に JSTQB のシラバスを読み込みます。

すると、流し読みしただけでは気付かなかった色々なことに気付くことができます。

そういったこともセッションで伝えられると良いなと思いつつ、準備を進めています。

### ■ 初めての JSTQB のシラバス深掘り回

過去にセッションを担当した中で、JSTQB のシラバスを深掘りしたことが一度あります。

WACATE 2019 冬に行った「業務でも活用できるソフトウェアテストの 7 原則」です。

発表資料はこちら→<https://speakerdeck.com/nihonbuson/seven-testing-principles>

ありがたいことに、この資料は多くの方々に見ていただいているようです。

「この発表を聞いて業務でも活かすことができるようになりました！」との声をいただいたこともあります。

私自身も、分かりやすく奥深さを伝えられたなあと記憶しています。

### ■ 今回も JSTQB のシラバスに書いてあることの深掘りをします

今回、私が担当するセッションは「テストプロセス」です。

JSTQB シラバスに書いてありつつも、普段は意識せずに業務をしているかもしれません。

セッションを通じて、改めてテストプロセスを見つめ直してもらえると嬉しいです。